

Premium Linseed Oil

プレミアム リンシード オイル

(フォーラン オリジナル亜麻仁油)

フォーランのプレミアム リンシードオイル(亜麻仁油)は競走馬の飼養環境に必須脂肪酸であるオメガ3の添加を目的としたオイルです。

-なぜプレミアムリンシードオイルが必要か-

最近では一般的に競走馬に供給されている濃厚飼料には油分が適度に含まれ、飼養管理者が脂肪添加や成長を目的として色々なオイルを飼葉に添加しているケースが多いようですが、いずれのオイルにもオメガ6脂肪酸が多く含まれています。

飼料は、馬の管理者が成分や効能を十分考慮して用意されていますが、成分の構成上油分が必要なケース等、人が野菜を食べるときにオイルを含むドレッシングをかけるように飼葉・飼料にオイルを添加することも必要です。しかし、オメガ6の比率が高いと下記4点のような悪影響が生まれます。

1. 免疫力低下や、皮膚疾患にも関連するアレルギーの発症率の増加
2. 細胞膜の硬度を上げ、炎症性の反応率が増加
3. 血管収縮率アップと筋肉疲労回復度低下によるパフォーマンスの低下
4. 輸送に弱い体质になる

以上のようにオメガ6を多く含むオイルを添加すると、競走馬のパフォーマンスアップ及び健康管理のために飼養管理者が考えた飼料にマイナス要因を含んでしまいます。

しかし、通常のオイルから高品質亜麻仁油の添加に移行した場合、マイナス要因はなくなり下記のようなプラスの要因が生まれます。

プレミアム リンシードオイルは容量に対して、54~55%のオメガ3脂肪酸と亜麻に含まれているビタミンE、ビタミンKそして微量元素が加わったオイルの為、その添加によって前述の悪影響はなくなり、以下のような複数のプラス要因が期待できます。

- ① 免疫力強化
- ② 抗炎症作用と調教やレースによる筋肉損傷の回復スピードアップ
- ③ 体組織への酵素運搬スピードのアップ
- ④ 脳神経、視神経の良好状態維持
- ⑤ 健康的な蹄部維持

上記要因以外にも、摂取成分の吸収力アップにもつながります。

パッケージは酸化を防ぐために色付きの5Lの容器のみで、人が使用するオリーブオイルと同様に開封後はなるべく早く使い切り、冷暗所で保管し酸化を避けてください。

1日あたり50mlを添加してください。

-オメガ3について-

一般的にオイルは動物の体内に入ると分解され脂肪酸とグリセリンになります。その脂肪酸の中に、動物に必須の2種類の不飽和脂肪酸である、オメガ6系脂肪酸とオメガ3系脂肪酸があります。この脂肪酸が動物の体内で重要な役割を担う生理活性物質の素になりますが、オメガ6に限り比率が高すぎると様々な弊害が出てしまいます。

ではその比率を減らせば良いと言う事になりますが、一般的に競走馬に与えられる濃厚飼料や加工飼料、添加オイルには必ずオメガ6が多く含まれています。しかしながら飼養管理者がエネルギー計算や含有成分を考慮し、その構成を決めた為、整腸効果やスタミナアップを目的とするオイルの添加をストップすることは出来ません。そうなると、残されたオメガ6の比率ダウンの方法はオメガ3の添加のみとなります。オメガ3の添加は高比率のオメガ6による悪影響を抑えるだけでなく、その他にも様々な働きがあります。

効能の代表格が免疫力アップと炎症を抑える働きで、これらは薬物からの人工的な効果ではなく生理的に体内生成される物質によるものなので、体内でのオメガ3を保持し続けることにより、これらの働きも持続できます。



オメガ3系脂肪酸の中でメジャーなものはDHA、EPA、 α リノレン酸などですが、DHAとEPAは青魚などの海中生物から得られる物の為、馬に与えたい場合は魚油を飼葉に混ぜなければなりません。

欧米ではすでに競走馬にオメガ3が必要であることが広まっており、魚油入りのサプリメント販売もされていますが、匂いが強く馬に受け付けられ難いです。

そういう点を踏まえた上で、 α リノレン酸も多く含む亜麻仁油は馬にとって最適といえる添加物でしょう。

<正しい亜麻仁油を選ぶには>

亜麻仁油にも、製法の違い、管理・貯蔵方法の違い、100%亜麻種子圧搾から得た油なのか何かと混ぜているのかなど、そのオイルとしての品質には大きな違いが有ります。

馬へのオメガ3添加を目的とした亜麻仁油を選ぶ場合は、以下の点が重要です。

- ① 低温状態で圧搾加工された100%純正の亜麻仁油である
- ② 完全に密閉された光を遮断できるよう気に入っている
- ③ 容器開封後の参加防止の為、早い段階で消費出来る容量の容器に入っている

フォーラン社のプレミアム リンシードオイルは上記の条件に適した高品質亜麻仁油であり、継続して使用することでより良い馬体環境を維持し、競走馬、競技馬としてのパフォーマンスを最大に引き出す準備をすることにつながります。